

Dedicated To International Peace and International Understanding

関西

# 学友会



2003



YO NE YA MA 19

ロータリー米山奨学生学友会（関西）は関西地区に居住する  
米山奨学生OB及び現役奨学生の同窓会です。

## 目 次

|   |               |
|---|---------------|
| 人生は多くの人々の一言と助けで支えられる……………                 | 陳 麗華………… P.1  |
| 国際ロータリーと米山記念奨学会……………                      | 中野 董夫………… P.1 |
| 学友の皆様へ……………                               | 近藤 雅臣………… P.2 |
| 本年度(助)ロータリー米山記念奨学金の事業計画及び重点目標・強調点と課題…………… | 中澤 章好………… P.2 |
| わたしの好きな言葉……………                            | 北里 桂一………… P.3 |
| がんばれ“米山カウンセラー”……………                       | 向井 菊美………… P.4 |
| 米山奨学生募集について……………                          | 北川 哲………… P.5  |
| 「ロータリー日韓青少年交換プログラム」のお手伝い（1日目）……………        | 斐 東春………… P.6  |
| 「ロータリー日韓青少年交換プログラム」のお手伝い（2日目）……………        | 金 湘栢………… P.7  |
| 2002年度学友会秋懇親会……………                        | 莊 発盛………… P.8  |

### 2002年度のテーマ「私の好きな語録」

|                 |
|-----------------|
| 李 麗兪………… P.9    |
| 王 祚宝………… P.10   |
| 陳 玉燕………… P.11   |
| リザ・ムヒダ………… P.12 |
| 張 效晨………… P.13   |

スウーチュウー、アネタ ニコレタ………… P.14

|                             |      |
|-----------------------------|------|
| '02年度活動写真……………              | P.16 |
| '02年度米山奨学生学友会（関西）役員名簿……………  | P.17 |
| '01年度会計決算報告書……………           | P.18 |
| '02年度会計予算案……………             | P.19 |
| 米山奨学生学友会（関西）会則……………         | P.20 |
| 米山奨学生学友会（関西）細則……………         | P.23 |
| 米山奨学生学友会（関西）2002年度活動報告…………… | P.24 |
| 会員の消息……………                  | P.24 |
| 学友数推移……………                  | P.25 |
| 2002年度会員名簿……………             | P.26 |
| 相談コーナー……………                 | P.27 |
| 2003年度学友会会報20号の原稿募集……………    | P.28 |
| 編集後記……………                   | P.28 |

### 表紙の絵

学友会のイメージに合うようにクラシック風で  
勉学に使う道具を描いてみました。

米山奨学生OB 權 貴玉



## 人生は多くの人々の一言と 助けで支えられる

米山奨学生学友会（関西）会長  
元世話クラブ：奈良RC

陳麗華（台湾）

大阪産業大学非常勤講師

私事で恐縮ですが、私はできるだけ人に頼らずになんでも自分でするように育てられたせいか、いつしか限界を感じるようになりました。特に日本に留学して以来、益々人様の温かみに身をもって知りました。

故郷に居た頃、そんな厳しいつもり親でも背後であらゆる面をバックアップしてくれました。私は世間知らずのままに日本の土地を踏み、始めて人のめぐり合え、助け合いに深く有り難く感じました。叱咤激励、過分の誉め言葉を頂戴し、良いように受けとめて、やがて人生の糧となり、原動力の一部に代わります。また、まわりの方や見知らぬ方から様々な助け、教えによって今日の私があるのだと感謝せずにはられません。

米山学友として同じく考えている者も今度こそ私たちが活躍する番だと誓っているに違いありません。それなら、身近な事からささやかな奉仕を始めましょうよ。何も大金を得てからでなく、周りの方々に親切をするだけでも充分幸せを与えられると思います。

今年度、会報のテーマは『私の好きな語録』です。素晴らしい名句に感銘を受けられ、この頃少し元気のない社会に居る皆様の力になれば、幸いです。



## 国際ロータリーと米山記念奨学会

RI2660地区パストガバナー

中野董夫

大阪阪南RC

私は今年の6月までの4年間RI2660地区の米山奨学部門担当パスト・ガバナーを務めていましたので、米山奨学生学友会（関西）の催しに度々出席させていただき楽しい時間をすごさせていただきまして感謝しております。現在は地区のロータリー財団部門の担当を務めておりますので、直接皆さんとお目にかかる機会はすくなくなりましたが、来年の8月30日までの任期で財団法人ロータリー米山記念奨学会の学務・学友委員会の専門委員をしておりますので、間接的には学友会と関係はあります。今回も執筆の機会を与えられました機会に米山奨学会と国際ロータリーについて復習方々少し述べさせていただきます。

ご存知のようにロータリーは国際的な組織ですが、米山記念奨学会は日本だけにある財団法人であります。そのロータリーにおける位置づけは「多地区合同活動（Multidistrict Activities）」であるとされています。従って国際ロータリーの会合で取り上げられることはあまりありませんでしたが、今回はじめて話題に上ることになりましたので報告いたします。

国際ロータリーは全世界で34のゾーンに分けられています。日本には第1、2、3、4Aという4つのゾーンがありまして、それらのゾーンのガバナーやパスト・ガバナー達が1年に1回、一堂に集まってゾーン研究会（ロータリーに関する勉強会）を催します。今年の研究会は、

11月30日と12月1日に大阪の国際会議場で開かれることになり、その分科会の一つとして米山記念奨学会が取り上げられ、私はその分科会のパネラーの1人に指名されました。その結果はまた機会がありましたら報告させていただきたいと思っております。



## 学友の皆様へ

(財)ロータリー米山奨学委員会地区担当理事  
国際ロータリー2004年国際大会(関西)実行委員長

近藤 雅 臣

千里RC

21世紀こそ平和で豊かな世界を築かなくてはと、20世紀の反省をこめて祈ったものですが、アメリカでのテロ、際限なきパレスチナ紛争、アフガン戦争など次々と起こる事件によってこの想いは一挙に潰れてしまいました。そして、更に今年はイラク問題が持ち上がっており、何時になったら平和な豊かな生活が享受できるのかと溜め息ばかりで昨今です。戦争という暴力の前ではロータリアンは全くの無力ではありますが、せめてその犠牲者の救援、戦後の復興支援などの事後処理に関しては協力することはできます。そして、ロータリアンとしてもっとも大事なことは、飢餓、貧困の救済、差別撤廃への活動、青少年の健全な育成などを通じての地道な努力により戦争への道を阻止することが可能であるとの認識です。われわれロータリアンは引き続き全力を挙げて世界平和のためにあらゆる努力をしようと頑張っています。皆様も一緒に努力しようではありませんか。

さて、2004年に大阪を中心として国際大会が開催されます。皆さんの母国のロータリアンが大勢関西にこられることになっています。大阪ドーム、大阪国際会議場、リーガロイヤルホテル大阪を中心に4万人を超える人々が集う大会となります。開会式の前日は京都デーとして海外からのお客様約3,000人を京都観光後平安神宮を借り切って集結して頂くことになっています。その他、ロータリアンの友情を深め世界平和に貢献できるための素晴らしい会合にするため有意義な会議、行事、催しを計画しています。そして、1905年創立のロータリー100年の歴史を締め括る大会として意義あるものにしたいと考えています。

皆様の協力をお願いします。

## 本年度(財)ロータリー米山記念奨学金の 事業計画及び重点目標・強調点と課題



RI2660地区米山奨学委員会委員長

中 澤 章 好

大阪住吉RC

平素は、米山記念奨学会に対して、温かいご理解と多大なご協力を賜りありがとうございます。本年度の(財)ロータリー米山記念奨学会の事業計画及び重点目標・強調点と課題をお知らせします。

### <時代の要請にあって>

日本や世界を取り巻く社会構造の変化の中、厳しい経済環境にも関わらず、ロータリアンの国際奉仕事業として日本で勉学・研究に励んでいる米山奨学生への援助は続けられていま

す。一方、日本とアジアを始めとする国々との“架け橋”となる新世代の育成はますますその重要性を増しています。

今年度は1,000名の奨学生に対して奨学金の支給をいたします。これによって米山記念奨学会が設立されて以来、奨学金支給者数は累計で1万人を超え、国籍別では95カ国となりました。日本で学んだ学問や技術が、米山奨学生をはじめ多くの留学生や研究者によって人類の発展と平和の創造に貢献されることを願っています。

日本のアイデンティティが問われる中、日本のロータリアンが主体的に参加し、ロータリーの国際奉仕を身近に感じられる奨学事業とするために一層の努力をいたします。

#### <優秀な学生の支援とカウンセラー制度の充実>

2002年4月より実施された大学推薦制度は、全地区の協力によって順調にスタートしました。それによってロータリアンによる選考も充実し、日本での研究・勉学目的を明確にして留学する優秀な奨学生の支援も一段と進みました。

同時に、米山奨学事業の特徴であり、奨学事業の成否の鍵となるカウンセラー制度に対しても内外の期待が高まってきています。奨学生一人ひとりに対するケアをより高めるためにカウンセラー研修や学習活動を充実させなくてはなりません。今年度はモデル地区を選び、地区の米山奨学委員会と協力してカウンセラー研修会を実施します。

#### <重点目標>

- 1.ロータリーの奉仕の精神に基づいた国際理解と親善の促進。
- 2.学業・異文化理解・コミュニケーション能力などを備えた優秀な奨学生・研究者の支援。
- 3.母国に限らず国際社会で活躍し、世界平和の創造と維持に貢献できる奨学生の育成。
- 4.わが国の留学生事業の目標である「知的国際貢献」への協力と貢献。

#### <強調点と課題>

大学推薦制度をさらに充実させるため、各地区で大学の留学生担当者や指導教員、国際交流担当者との協力関係を強化します。また、同時に取り組んできた奨学事業の目的・使命の再確認、制度の改善、運営組織の刷新、寄付増進と経費節減もさらに進めます。

2000年度より海外学友会と共同で試行している渡口前採用奨学金制度（SY-A）の評価、特別米山奨学生制度の見直し、支援の評価、広報活動の強化、寄付金の増進、新しい功労者表彰制度など時代の要請に対応できる米山奨学事業を展開します。そして厳しい財政状況ではありますが、ロータリアンの誇りとする奨学生1,000名の維持に一層の努力を致します。これら目標達成のために、国際ロータリアンの精神、米山記念奨学事業の根源に帰り、全国のロータリアンと共に新しい目標と課題に向かって前進します。



### わたしの好きな言葉

第2680地区米山奨学委員会委員長

北 里 桂 一

伊丹有明RC

#### 「As I can」

イギリスの工芸家で、アートアンドクラフト運動の活動家ウィリアム・モリス（1834～1896）は、その生涯をとおして、いかに人のために役にたつかを考えました。

とうじ産業革命によってみんなが豊かになるはずだった社会は、資本家にのみ富が集中する結果となりましたし、そのため街はスモッグにおおわれ、多くの人びとは、その日暮しの生活を余儀なくされていったのです。そのような中で、ウィリアム・モリスが考えたのはすこしでも生活の中に楽しさを見つけだしてもらおうということでした。

ウィリアム・モリスはまず住宅の改良を考えました。代表的なものは自然の鳥や花や木をモチーフにした壁紙の制作でした。日常の住まいの中に本物のデザインを持ち込もうとしたのです。それがアートアンドクラフト運動のはじまりでした。その運動は、たとえばナチュラルトラスト運動のような大きく社会を改革する運動にまで広がっていきませんが、「As I can」(もし、私にできるならば)といつも口癖のようにいていたそうです。

ものの豊かさから心の豊かさへの変革を求める時代になってきました。

幸いにロータリーの活動に参加し、そのおかげでいろいろな出会いがありましたが、そのロータリー活動のおいても、いま人がなにを求めているかを感じ、人からいわれるからでなく、自らが進んで行動することを学んでいるわけですから、このモリスの言葉のもつ意味は大切なものだと考えています。



## がんばれ “米山カウンセラー”

RI2680地区米山奨学委員会学友担当

向井 菊 美

神戸東RC

米山奨学事業の特徴はカウンセラー制度です。世話クラブ制度と並んで、外部からも高い評価を得ています。在日する留学生が95,550名となったと報じられたが、受皿となる大学の制度や生活環境が充分とは言える設備が整わず、特に留学生に対する相談事業の不備から「魅力のない日本留学」の要因になり、世界で望まれる留学先には日本は低い順位にあります。

近年、米山奨学事業は1,000名に及ぶ年間奨学生をお世話し、過去累計で10,854名を支援するまでになりました。大学推薦制度によりロータリアンによる選考も充実し、日本での研究・勉学目的を明確にして留学する優秀な奨学生の支援も一段と進みました。

カウンセラーの役割には、奨学生を世話クラブの例会を始めクラブの各種の催しに参加を勧めて、多くのロータリアンとの交流を深める機会を持てるように務める。又、カウンセラーの自宅招待で対話を深め、奨学生の生活と学業などについて個人的なケアにあたる相談役となり、心身をそそぎ支援する。奨学生は大学生活では体験できないロータリアンとの交流を通じて異なる職業人の活動・日本文化の理解する機会を作ることが出来ます。

しかし乍ら、初めて米山カウンセラーをする人が70%以上で、その役割を果たせるか不安で「奨学生とどう接触していいか戸惑う」「奨学生に深く係わることの大切さを感じながらも」などの意見が寄せられています。勿論、カウンセラーには新入奨学生のオリエンテーションの直前に研修会を開催して説明をしています。しかし、カウンセラー制度の充実と強化を図るため、米山奨学会からカウンセラーを対象とした研修会の再度実施を伝えて来ましたので、早期に行い、「カウンセラーの抱える問題を引き出しそれに対応出来る情報交換をする」、特に奨学生からの相談への対応はカウンセリングにより問題の解決へと導くことと、アドバイスにより正確な情報を提供することなどに心掛けるように学習をします。

カウンセラーは頑張っています。奨学生も心を開いてカウンセラーと交流して下さい。又奨学終了者も各自の動静を元カウンセラー又は世話クラブに適時連絡を必ずお願いします。



## 米山奨学生募集について

RI2660地区米山奨学委員会  
米山学友担当チームリーダー

北 川 哲

大阪南RC

2003学年度の奨学史の選考と採用についてご説明させていただきます。今後の指針に又後輩の指導に是非お役立て下さい。

### 奨学生の選考と採用

#### 1.2003学年度奨学生採用数

|                               |         |     |
|-------------------------------|---------|-----|
| 学部(YU)・修士(YM)・博士(YD)<br>課程奨学生 | 926名    |     |
| クラブ米山(CY)奨学生                  | 45名     |     |
| 特別米山奨学生                       | SY-A奨学生 | 10名 |
|                               | SY-S奨学生 | 10名 |
|                               | SY-1奨学生 | 9名  |
| 合計                            | 1,000名  |     |

※CY,SY-A・Sの採用数は応募状況により変更されます。

#### 2.学年(YU)・修士(YM)・博士(YD)課程奨学生(926名)

##### a.地区別奨学生採用数

地区別奨学生の採用数は、地区内にある大学キャンパス別に2002年に4月現在在籍する留学生数と、2000年度の地区内個人平均寄付額を基準にして決定します。この場合、学部(YU)・修士(YM)・博士(YD)課程奨学生予定数926名の40%を地区内留学生有資格者数の対全国比率で割当て、60%を地区内個人平均寄付額の対全国比率で割当てます。

##### b.募集期間

2002年10月1日～15日

大学推薦制度の全国施行により大学の留学生奨学金担当係を通して募集と申込手続きがすすめられます。地区から指定校の大学担当者へ「被推薦者選考の基準」を明示して当会の目的に適した留学生の推薦を受けます。推薦された留学生をさらに地区で選考し、合格者(米山奨学生)を決定するシステムです。地区選考委員会と大学担当者との協力がますます重要となります。

##### c.選考

各地区で選考委員会を設け、当該大学から採用数の2倍～3倍の被推薦者を受け、2002年12月～2003年2月中旬までに書類選考、面接選考を実施し、合否の決定を行います。地区からの選考結果は、学務・学友委員会および常務理事会に報告され、採用者が決まります。

#### 3.クラブ米山(CY)奨学生(45名)

この奨学金は、現奨学生の奨学期間を延長する制度です。世話クラブが対象となる奨学生を推薦し、奨学金の半額をクラブが負担する制度です。この奨学金に趣旨を周知徹底して優秀な奨学生を支援することを薦めます。

a.募集期間

2002年9月にYD奨学期間を終了する者：2002年8月1日から15日まで

2003年3月にYD奨学期間を終了する者：2003年1月中旬から31日まで

b.選考

2002年10月採用者は、9月の学務・学友委員会で選考し、常務理事の承認を得ます。

2003年4月採用者は、3月の学務・学友委員会で選考し、常務理事会で承認されます。

4.特別米山(SY)奨学生

1) SY-A奨学生(10名)

募集と選考

韓国、台湾の学友会がそれぞれ選考委員会を設け、2002年7月から募集・選考を行い、各5名の候補者を2003年1月31日までに当会へ報告します。2003年3月開催の学務・学友委員会および常務理事会で承認されます。

2) SY-S奨学生(10名)

募集と選考

2002年10月末までに当会から対象者(奨学期間が1年以上の元奨学生で、日本の大学で博士号を取得し、日本以外の国で約5年間活躍する者)へ募集要項を送付します。募集期間は2003年1月初旬から1月31日までとします。2003年3月開催の学務・学友委員会で選考し、常務理事会で承認されます。

3) SY-1奨学生(9名)

a.募集期間 2003年3月1日～8日

b.選考 2003年3月開催の学務・学友委員会で選考し、常務理事会で承認されます。

c.採用数 2002学年度から毎年採用数を3名ずつ減じ、2003学年度採用数は9名とします。



「ロータリー日韓青少年交換プログラム」のお手伝い(1日目)

世話クラブ:大東中央RC

斐 東 春 (韓国)

大阪産業大学工学研究科修士課程

私は大東中央RCの奨学生、韓国出身の斐東春(ベ,ドンチュン)と申します。2002年7月末に関西米山学友会から東大阪西RC主催の「ロータリー青少年交換プログラム」のお手伝いを依頼されました。韓国から来日する青少年達の通訳のため、1日目参加することを決めました。

当日の朝ロータリアンと一緒に空港へ迎えに行きました。小学生も含まれているため、日本の蒸し暑さに大丈夫かと心配でした。空港で1時間待ちますと一行5人が仲良く入国ゲイトからでてきました。不安の表情を浮かびましたが、近づいて韓国語のあいさつをすると笑顔が現われて、我々も安心しました。バスに乗りついて皆の自己紹介を済ませて一日目の日程が始まりました。

それから吹田市の国立民族学博物館に行って世界のさまざまな国の生活を見学しました。特にアフリカの生活用品、工芸品をみて我々が住んでいる豊かな国より自然な発想であることに皆驚きました。通訳役の私までもいい勉強をさせてもらいました。日本食も問題な

くおいしく食べて、「ごちそうさまでした」まで言えて、嬉しく感じました。

夜は各ホームステイ先に行って晩御飯を食べながら色々な話を交わすだろうと思いながら彼らと別れました。家に帰っても大丈夫かなと思いながら今まで私の知っているロータリーの方々を考えると心配は要らないと思います。楽しい一日で夜もぐっすり寝られました。



## 「ロータリー日韓青少年交換プログラム」のお手伝い (2日目)

世話クラブ：大阪イブニングRC

金 湘 栢 (韓国)

大阪大学工学研究科博士課程

東大阪西RCは2002年度から国際交流活動の一環で韓国のロータリークラブと姉妹結縁を結び、その始めの活動として韓国の学生たち(大学生2名、高校生1名、小学生2名)を招請しました。しかし、韓国人学生と言語疎通で困ったところ、ロータリー米山奨学生学友会を通して依頼の連絡が来ました。私は2660地区(大阪イブニングRC)で大変なお世話になっていますので、喜んで通訳のお手伝いを受諾しました。

2002年8月4日非常に蒸し暑い天気の前9時、大阪市内観光を計画したロータリアン、韓国の学生たちと私は出発駅で初めて会いました。前日日本に到着した彼らは飛行機旅の疲労もあって、日本人と初めて会ったという慣れない雰囲気でも多少緊張している様子でした。しかし、私を見て同じ韓国人に会ったという安堵感でもとても喜んでくれました。

さて、大阪市内観光は大阪のにぎやかな町であるアメリカ村から始まり、大阪ドームと海遊館を案内しました。始めは、期待感で興奮した学生たちも大阪のものすごい蒸し暑さの天気と多少ハードなスケジュールですぐ疲れてしまって、観光途中にあまり日本人との会話も少なくなりました。また、小学生と大学生の好みも違うので、大学生と高校生はショッピングに、小学生たちはゲームセンターでの遊びが気に入り、全体的なスケジュールに乱れが生じました。無事に大阪市内観光が終わって宿に着いたころは午後5時でした。ロータリアンが用意した野外バーベキューで食事をし、学生たちはリラックスできて、会話を始めるようになりました。自分の家族の話や日本について聞きたかったことも質問をしました。観光中の緊張した表情やたいくつした表情はなくなりました。

このように外国人に対する自分の壁を崩し、ありのままを見せるときに始めて相手も心を開いて理解してくれることが国際交流の始まりであると思います。私も日本にきて習慣の違いに困ったときもありました。また、外国人を理解してくれる親切な人もいれば、非難する人もいました。しかし、これはすべて自分のところが相手に開いていなかったことが原因だと気付きました。交流という言葉は大きなことから始まらずに自分のところからだと今回改めて考えることができました。





## 2002年度学友会秋懇親会

元世話クラブ京都山城RC

### 莊 発 盛 (マレーシア)

大阪大学大学院経済学研究科博士後期課程

毎年楽しみにしている学友会の秋懇親会はまた来ました。私は97年奨学生となって以来、毎年参加させて頂いてきました。

今年のスポットは、大阪から遠いところの岡山です。たっぷりで充実な日帰りプランでした。朝早く大阪中央郵便局で集合し、8:30に観光バスで岡山に向かいました。今回岡山で訪れたのは、岡山県愛の村パークと現代玩具博物館・オルゴール夢館、そしてあの有名な宮本武蔵の出身地——武蔵の里です。ご存知のように、2003年度NHK大河ドラマの主人公はこの剣聖と呼ばれる武蔵です。もちろん私たちが訪れたのもドラマ製作のロケの一つです。

お昼前くらいに、岡山に到着しました。そこで懇親会を行い、RI2680地区米山記念奨学会委員長北里桂一ロータリアンとRI2680地区米山記念奨学会副委員長向井菊美ロータリアンの挨拶から昼食会が始まりました。とても楽しい時間を過ごさせて頂きました。

まず、愛の村パークと現代玩具博物館・オルゴール夢館についての感想です。行く前には、なんだか玩具というのは大人の私たちにとっては少しつまらない、あるいは子供のための見物だという気分でした。しかし、私たちが目にしたのは、本当に男女老若を問わず興奮させられるものばかりでした。ものすごく感動を与えてくれるおもちゃは、ほとんど単純な道具しか使わないのですが、いずれも満ち溢れたアイデアで巧みにいろいろな面白い遊び方を館内の方に見せて頂きました。いろいろな世界各国から集まってきたおもちゃはもっと多くの人に見てほしいなと思いました。それ以外に、おもちゃクラスでもプロの指導のもとで誰もが欲しくなってしまうような面白いおもちゃも作れました。結局、子供というより、一番楽しんだのは大人の方でした。

その次に、またいろいろな各時代そして各国のオルゴールについての歴史を紹介して頂きました。もちろん実物の演奏を聞きながら、オルゴールの誕生から、現代に至るまでのオルゴールを見せて頂きました。初めて知ったオルゴールの秘密についてもすごく感動しました。

その次に、武蔵の里に向かい、「武蔵の里ウォーク」を始めました。そこは武蔵資料館（五輪坊）、青年期宮本武蔵像・武蔵道場、讃甘（さのも）神社、宮本武蔵生誕地碑、武蔵生家、平尾家、武蔵の墓、武蔵神社などがありました。突然時代劇にしか登場して来ない人物が生で見てしまいましたので、とても興奮して、一緒に写真をとって頂きました。私たちは特に武蔵資料館で多くの収穫がありました。当時のまま残された武蔵関係の展示は武蔵の生涯を想像させられるものでした。

こうして、私たちは貴重な一日秋懇親会が終わり、夕方7時ぐらいに大阪に戻ってまいりました。

外国人である私は、この秋懇親会を通じて日本についてもっともっと知るようになりました。今年は特に参加者は34名と少なめでしたが、この有益な恒例秋懇親会は是非もっと多くの米山学友に知って頂き、一緒に交流を深めていくとともに、「日本」に触れていきたいです。



岡山県 愛の村パークにて

## 2002年度のテーマ 「私の好きな語録」



元世話クラブ：奈良RC

李 麗 俞 (台湾)

中国語教師

### 「Hope」、「Heart」、「誇り」の3H

くじけた時、挫折した時、私たちはよく本で勉強した言葉を思い出して、自分を奮い直せます。もちろん、とっても効果的な時があれば、そうでない時もあります。たくさんの言葉を適時に次から次へと使っていくうちに、その中で、私の人生の座右銘に定着してしまった言葉があることに気付きました。それが「Hope」、「Heart」、「誇り」という三つの言葉です。この三つは私の日々の生活の目標となって、そして、自己反省のものにもなっています。

「Hope」—どんな時でも、希望を持ち続けることはもちろん、人にも希望を持たせるような人でありたいのです。「Never say never」、自分を信じて、前向きにがんばります。

「Heart」—寛容な心で、いつでも温かい目で物事を考えられるような人でありたい。自分のためである上に、人のため、何かできるかを、常に自分に問いかける、小さな善意、大きな心。

「誇り」—常に人間として誇りを忘れず、今まで自分がやってきたことを誇りに思い、これからも、この誇りを汚さないように、正々堂々とがんばっていきます。

どこの本でも、書いてあるようなありふれた言葉ですが、私にとっては大切な大切な心の支えです。考えてみれば、これは、私が米山奨学生期間中、ロータリーアンの方々から頂いたものです。ロータリーアンの方々との出会いを通じて、自分だけではなく、人のために何

かできる人間でありたいと思うようになりました。これからも、ずっと、この「3H」を私の人生の座右銘にしていきたいと思います。

この素晴らしい出会いのおかげで、私は人生の「勝ち組」になる自信があります。



世話クラブ：大阪城南RC

王 祚宝 (マレーシア)

近畿大学商学部修士課程

## 「己所不欲、勿施于人」

2002年度学友会会報に寄稿させていただき、どうもありがとうございます。今年度のテーマが「私の好きな語録」だと知らされた時、頭に浮かんできた言葉は中国語の「己所不欲、勿施于人」(ji suo bu yu, wu shi yu ren)です。四分の一世紀を超えた私の人生の中でたくさんの言葉と出会いました。その中に、好きになった言葉も多々ありますが、一番気に入った言葉は中学校で中国語の「成語」を勉強した時に出会ったこの言葉です。

「己所不欲、勿施于人」の出所は孔子の<論語>衛霊公篇と顔淵篇です。<論語・衛霊公>によると、孔子(前五五一～前四七九)の門人、子貢が孔子に訪ねて「何か一言、終身努めねばならぬような言葉はないでしょうか?」と聞きました。それに対して孔子は「それは恕である」と教えました。その恕の中身として孔子の説明は、「自分の望まないことは他人に要求しない」ということです。

一方、<論語・顔淵>によると、仲弓という門人が「仁」とは何かを尋ねたのに対し、孔子は「家の外で人に会う時は大切な客のように対し、人民を扱う時は大切な祭りをを行うかのようにし、自分の望まないことは人に仕向けないように」と教えました。それで、実は、<論語・顔淵>での原文は、「出門如見大賓、使民如承大祭、己所不欲、勿施于人」です。「己所不欲、勿施于人」はその略です。

実は、「己所不欲、勿施于人」という言葉は「己の欲せざる所は人に施す勿れ」という訳で日本に定着しています。また、英語に類似な諺もあります。それは「Do to others as you would have others do you」です。意味は、「己が他人に望むことを他人になせ」です。

私がこの言葉を好きな理由はその意味にあります。この言葉の勉強を通じて私は人との付き合い方を学びました。人間は国籍が違って、肌の色が違って、言葉が違って、根本的な感情は同じです。傷つけられると、悲しいです。だから、人と付き合う時、相手の立場に立って、相手の気持ちを大切にしないといけないとわかってきました。この機会に、この言葉を皆さんと共有したいです。より良い人間関係のために、この言葉の実行を一緒に努力しましょう。



世話クラブ：姫路東RC

陳 玉燕 (台湾)

流通科学大学大学院流通科学研究科博士後期課程

## 私の好きな言葉

私は、四書の中の『孟子』の言葉をいつも暗誦しています。それはいつも、苦境の中の私を支えてきた言葉だからです。『孟子』の言葉とは、以下のようです。

日本語に訳すると、「天の將に大任を是の人に降さんとするや、必ず先ず其の心志を苦しめ、其の筋骨を勞せしめ、其の体膚を餓えしめ、其の身を空乏にし、行うこと其の為さんとする所に乱れせしむ。」(諸橋轍次、『中国古典名言事典』、講談社、1989)

北京語で書くと「天將降大任於是人也、必先苦其心志、勞其筋骨、餓其體膚、空乏其身、行拂亂其所為。」となります。

対訳は、「天\*(神)がある人に大任\*(大きな仕事)を授けようとするときは、必ず先ず其の人の心身を苦しめ、窮乏の境遇におき、なにを行っても、すべて其の人のなさんとするところに逆行するような不如意\*(意にそぐわないこと)をわざわざ与えて試練する。その結果、「かんなん艱難なんじ汝をたま玉にす(る)」のである。」です。すなわち、\*(苦境や困難の環境の中で人は自分を磨くことができる)ということです。

私はいつも苦しいときに、この言葉を読み、再び元気を取り戻し、前向きに生きる気持ちが生れます。たとえば、現在日本語で論文を書いているのですが、なかなかうまく書けなくて苦しんでいます。なぜならば、新しい物を作ることは非常に難しいし、また、日本語で論文を書くことは、私にとって容易な作業ではありません。しかし、博士課程で研究していく限り、何か新しい視点で、論文を作成しなければならない義務があります。いつも、書けるかどうかという不安で一杯です。でも前述した『孟子』の言葉を思い出し、自分自身を励ましています。日本における博士課程の試練は、私にとって、神が与えた大任です。いつか、近い将来その大任を果たすことができると信じています。そのためには、今の苦境を乗り越え、新しいものを挑戦しようという気合が必要だと思えます。

話は変わって私が14年前日本語学校に通っていたとき、講師の人がいつも生徒に「花の命は短くて苦しきことのみ多かりき」と言っていました。この言葉も私の人生を支えになっています。若いときの苦勞は将来いつか花になって報われると私は解釈します。中国の『孟子』の言葉や日本の言葉のどちらにも共通した若い者への励ましが感じられて勇気付けられます。

---

\*( )の中の言葉は陳玉燕が加えたものである。



世話クラブ：茨木RC

## リザ・ムヒダ（インドネシア）

大阪大学大学院基礎工学研究科物理系専攻 博士後期課程

### 留学生のためのコトワザ

留学するのが簡単なことでなくたくさんの生活の問題又は難関を抱える。母国と留学先国との文化の違いは特に生活上での大きな障害である。母国から離れ、生活常での文化ショックにより、心の揺らぎを起こし心細くなる。この不快感な気持ちでは留学する本来の目的である勉強に集中できず、帰国したがる気持ちが心の中に漂う。

このような問題は日本に留学している留学生によくあることである。文化、食べ物、季節、生活習慣の違いが気持ちを圧迫し、遠く離れて生まれ育った故郷に恋しがる気持ちが強くなる。しかしその中では日本で留まって、頑張って卒業まで戦っている留学生は殆どである。彼らは日本での生活に時間の経過でなじませながら我慢して、日本での生活を楽しませる気持ちを育つ。

留学生が日本での生活を我慢して、勉強して頑張れる力の元の一つは両親、家族、友達からの励み、祈り、アドバイスなどです。電話なり、手紙なりで留学生はアドバイスなどで励まされ、頑張って留学する目的に集中して日本で生活できるようになる。

インドネシア人には他人にアドバイスする方法は多様ある。一つの方法としてコトワザを使う方法がある。コトワザでアドバイスの内容を浸透され、生活が困っている時や、母国に恋しいている時などに思い出せ安くなるからだ。

インドネシアは十数千島を持ち、数百民族が住んでおり、様々な言語、文化がある。この様々な言語、文化から千・万数のコトワザを生み出す。インドネシアでは昔から伝える方法の一つとしてコトワザを用いる。コトワザを用いてアドバイス、思い出、励ましなどを伝える。コトワザの中身は生活の周りにある動物、植物などの自然を用いて表し、より美しい、より心に染み込む。したがって、コトワザを用いることによって伝える言葉が礼儀正しく美しい表現になり、より心の中に伝わる。

在日留学生の問題戻って、両親・家族からどのようなコトワザがアドバイス、励みとして使われるのか。私、インドネシアからの場合は次のようなコトワザを用いて、アドバイス、叱り、励ましなどを伝える。

#### 1. Lain ladang lain belalang, lain lubuk lain ikannya

(違う畑には違うバッタおり、違う池には違う魚が住んでいる) (日本語では十人十色)

意味：違うところでは違う文化を、季節、人の性格を持っている。このコトワザで、自分が違う法律、生活習慣、文化などの所に住むと、これらを考量して生活すべき。

自分勝手の行動はいけない。例えば：日本では年賀状を毎年開けに送る週間があるので、これを見習って自分も日本に住んでいるので、年賀状を友達の日本人に送るのが礼儀である。

#### 2. Dimana bumi dipijak disitu langit dijunjung

(どこの土地を踏んでも、そこで空を支える。) (日本語では郷に入れば郷に従え)

意味：地域ごとに法律、規制がある。これらは必ずしも母国と同じではない。そのため違

うところに行くと、その地元の規制、法律を守らなければならない。

3. Berakit-rakit ke hulu, berenang-renang ketepian, bersakit-sakit dahulu bersenang-senang kemudian

(船で上流へさかのぼり、泳いで岸に渡る。)(日本語では最初苦労すれば後で楽になる)

意味：夢を追いかける道は険しい。しかし今頑張れば後々は楽になる。

4. Lancar kaji karena diulang, lancar jalan karena ditempuh

(言葉を繰り返せば覚え、道を繰り返して通れば迷わず。)

意味：仕事は難しいがやり続けると良い結果が待っている。途中で諦めず、繰り返しながら勉強すれば満足する結果が出てくる。

5. Tak ada rotan, akarpun jadi

(籐が無ければ、根を使う。)(日本語では必要なものが無くても、周りにあるものを使う。)

意味：欲しい道具が無ければ終りのではなく、周りにあるもので何とかできるはず。

例えばコンピュータが無くても、レポートをタイプライターで書いてもよい、タイプライターが無ければ手書きでもかまわない。

6. Sambil menyelam minum air.

(潜りながら水を飲む。)

意味：一石二鳥

7. Kacang lupa kulitnya

(ピーナツが皮を忘れる。)(日本語では自分が元の立場を忘れてはいけない。)

意味：勉強して成功した社会人になっても、自分が元の立場を忘れてはいけない。

8. Dari pada hujan emas dinegeri orang, lebih baik hujan batu dinegeri sendiri.

(外国で金の雨より、母国で石雨の方がまし。)

意味：外国で成功した留学生だった者が外国で楽に暮らしても良いが、母国での両親・家族、国民を忘れず、帰国して母国を発展させる。帰国することにより母国での生活が苦しくなるかもしれないが、自分の能力を用いて国民のために勤める。



世話クラブ：大阪ちゃやまちRC

張 效晨 (中国)

大阪大学大学院経済学研究科 博士後期課程

## 私の好きな言葉

私の好きな言葉は「明日があるさ」です。「明日があるさ」は、日本の人気タレント、浜田雅功の主演する連続ドラマであり、その主題曲でもある。もともと、ここでそのドラマについて議論するつもりがないが、私は「明日があるさ」という言葉が好きな理由を説明しようとしている。

失敗に恐れず、希望を捨てず、夢を抱き続けるというタフな精神力が求められている今の時代では、「明日があるさ」というような将来に対する期待のソフトな表現はより受けやすく、しかも平常心、冷静さを取り戻すための有効な心理手法であると思われる。中国語と日本語の中で、若干意味が違うかもしれないが、このような意味に近い言葉が他にもある。例えば、

「謀事在人、成事在天」、「人事を尽くし、天命を待つ」などである。

私は9年前に中国の上海から日本にやってきて、他の留学生と同様にいろいろな戸惑いもあり、もちろん落ち込んだ時が何回もあった。期待が大きくなるほど、失敗すれば挫折感が増幅され、成功すれば幸福感が倍增することになる。このように成功の喜びと失敗の挫折感の繰り返しの中、徐々に感情の自己コントロールができるようになった。そう言えば、激しい感情的変化から生まれた満足感が失われると思われるかもしれないが、穏やかな水の流れのように目的地に向かって静かに流していくのはより上等、美しいであろう。



世話クラブ：宝塚RC  
スーチューウー、アネタ ニコレタ  
(ルーマニア)

神戸大学大学院自然科学研究科 博士後期課程

## もっと、もっと知りたい

直接文化交流をすることは、国際的に深い人間関係を築くための有効な手段の一つです。私にとって新しく、全く違う文化や環境を勉強するためにルーマニアから日本に 来ました。東ヨーロッパと東アジアでは、地理的に離れている（飛行機で12時間）だけでなく、気候、言語、習慣、生活様式も違います。

それでは、なぜ私は日本に決めたのでしょうか？

主な理由は、私がエンジニアであり、日本が最も科学技術先進国の一つだからです。実際に、日本は科学研究の予算が世界で二番目である。日本は、新しいことに興味を持って、それを追求していくのに非常に熱心であるので、日本で勉強することで先端の科学に触れることができると思いました。

現在、私は神戸大学自然科学研究科博士課程の3年生でバイオメカニクスを専攻しています。バイオメカニクスとは人間という生命組織体の構造や機能を理解するために科学技術を応用したり、人工器官を設計することです。

私の研究テーマは人工膝関節の潤滑に関する研究です。全世界で、毎年 50万(日本で8万)人ぐらい人工膝関節置換術が行われています。高齢化社会の到来に伴って、加齢による疾患に対するケアが重要となっています。なかでも膝関節は繰り返し大きな荷重を受けるため加齢減少による変形性膝関節症や炎症性の関節リウマチなどの末期では、関節が高度にされるために、これらの疾患に対し除痛などを目的に人工関節置換術が広く行われています。しかしながら、人工関節材料として使用されている超高分子量ポリエチレンの摩耗、紛はインプラント周りの骨に吸収されて関節をゆるめる原因になるといわれています。これが人工膝の寿命が短い主な理由です。現在の人工膝は10-15年後ぐらいには関節の再手術のために新しい痛みの伴う外科手術が必要となります。潤滑の条件を改善し磨耗の破片の発生を減らすことによって人工膝の寿命を伸ばすというのが私の研究の目的です。

これらの成果を3つの国際会議で発表しました。それぞれは第4回のバイオメカニクス世界会議、2002年8月、カルガリ、カナダ；ASME(米国機械学会) 2001 バイオエンジニアリング会議、2001年6月、Snowbird、米国；国際会議バイオトライボロジーフォーラム、2000年10月、福岡、日本、です。また先月には、日本機械学会2002年度年次大会、2002年9月、東京大学で発表を行いました。

では、神戸大学の博士課程の学生であるにはどうすればいいでしょう？

常に一所懸命勉強する気持ちがなくてはなりません。

強いやる気を持ち、自分の研究分野でもっと新しい発見をしたいと思わなければなりません。

日本の大学院生は、とてもまじめなので、皆さんも同じように勉強しなければなりません。ということは、日本は皆さんの国より休みが短いということです。

なぜ？

日本社会で大切なことは、“働く”、“頑張る”、“勉強する”ことです。“頑張る”を他の言葉で言うことは難しいです。

“あきらめてはいけない”という意味かもしれない。

“良い結果とならないかもしれない場合でも、ベストを尽くすべきだ”というもっと深い意味があるかもしれない。

今まで私は“良い結果が得られると思う時だけトライすべき”と思っていた。

日本人の考えは反対で、最初それを受け入れにくかったです。

でも今私は、日本の社会ではこのような考えが長い目で見ると良い結果を導くと信じています。

神戸大学で勉強しながら、私はチームで働くことの大切さも理解しました。

自分だけでは不可能なことがあるとき、教授や仲間が手助けしてくれます。

現在、私は博士論文を執筆していて来年三月に修了できるように研究に集中していますが、これはひとえにロータリー米山記念奨学会からのサポートがあるからと感謝しています。私は博士課程修了の後も人工膝関節の研究を続けたいと考えています。実際に私のデザインした人工膝関節が患者の皆さんのお役に立つまで。

最後に私は皆さんにお奨めします。“何か始めるときには気楽な気持ちを持ちましょう”。

私は日本に来て、新しい生活様式を喜んで受け入れ、“私はもっと知りたい”と自分に言い聞かせて、新しいことに心を開き興味をもって学ぼうと心に決めました。



総会にて



役員会にて

## 2002年度米山奨学生学友会(関西)役員名簿

2002年9月10日現在

|      |   |   |
|------|---|---|
| 会 長  | 陳 麗華 (杉本麗華) 大阪産業大学教養学部講師<br>〒555-0001 大阪市西淀川区佃5-12-5-905                | [奈良R.C.]<br>☎・FAX: 06-6477-3240 (H)<br>E-mail: bfath612@cwq.azq.ne.jp                                   |
| 幹事長  | 權 貴玉 アトリエ四季<br>〒611-0013 京都府宇治市菟道池山64                                   | [園部R.C.]<br>☎: 0774-23-8471 (H)<br>FAX: 0774-20-4587 (O)<br>E-mail: yamanaka-kwon@k4.dion.ne.jp         |
| 副会長  | D-2660 梁 栄友 湊川女子短期大学講師<br>〒651-0071 神戸市中央区筒井町3-3-12 ライオンズマンション生田川東1102号 | [印西R.C.]<br>☎: 078-242-8677(H)<br>E-mail: yyw903@yahoo.co.jp  |
|      | D-2680 林 紅 産業技術総合研究所 博士研究員<br>〒569-1146 高槻市赤大路町44-1-302                 | [小牧R.C.]<br>☎: 0727-51-9642 (O)<br>☎・FAX: 0726-92-8498 (H)<br>E-mail: lin-hong@aist.go.jp               |
| 相談役  | 重光世洋 大阪産業大学工学部教授<br>〒630-8054 奈良市七条西1-11-19                             | [大阪R.C.]<br>☎: 0728-75-3001 Ex3711 (O)<br>0742-44-5004 (H)<br>E-mail: sigemits@ce.osaka-sandai.ac.jp    |
| 相談役  | 清河雅孝 京都産業大学法学部教授<br>〒607-8418 京都市山科区御陵牛尾町72-7                           | [京都東R.C.]<br>☎: 075-594-2029 (H)<br>FAX: 075-594-5249 (H)<br>E-mail: kyomark@cc.kyoto-su.ac.jp          |
| 顧問   | 林 錫璋 桃山学院大学法学部教授<br>〒593-8327 堺市鳳中町8-284-7                              | [名古屋西R.C.]<br>☎・FAX: 0722-62-4633<br>E-mail: kenji@andrew.ac.jp   |
| 会計監査 | 莊園福松 税理士<br>〒530-0014 大阪市北区鶴野町4番コープ野村梅田A216号                            | [神戸R.C.]<br>☎: 06-6375-1070 (H)<br>FAX: 06-6375-1049  |
| 学術   | 呉 賢龍 甲子園大学経営情報学部教授<br>〒532-0032 大阪市淀川区三津屋北1-6-20                        | [堺東R.C.]<br>☎: 06-6301-3358<br>FAX: 06-6300-5271<br>E-mail: kendragon@ezweb.ne.jp                       |
| 書記   | ビラール イリヤス 立命館大学経済学部常勤講師<br>〒604-8874 京都市中京区壬生天池町40番地MN S天ヶ池204          | [京都北東R.C.]<br>☎: 075-802-0667 (H)<br>E-mail: bilal@cc.ritsumei.ac.jp                                    |
| 会計   | 張 鑫隆 京都大学研修員<br>〒606-0814 京都市上京区幸神町292メゾンフローレンス302号室                    | [高槻R.C.]<br>☎・FAX: 075-255-2875 (H)<br>E-mail: dium@geocities.co.jp                                     |
| 会計   | 李 麗僉 中国語教師<br>〒547-0034 大阪市平野区背戸口15-3-11                                | [奈良R.C.]<br>☎・FAX: 06-6704-9895 (H)<br>E-mail: anpeigai@yahoo.co.jp                                     |
| 親睦   | 福山嘉一 朝盛国際株式会社<br>〒658-0023 神戸市東灘区深江浜町124-307                            | [奈良R.C.]<br>☎・FAX: 078-413-9473 (H)<br>E-mail: asamori@f6.dion.ne.jp                                    |
| 国際交流 | 豊田秋雄 豊田園科<br>〒565-0061 吹田市円山町15-28                                      | [大阪西南R.C.]<br>☎: 06-6330-3555 (H)<br>FAX: 06-6302-1244  |
| 会報編集 | 莊 発盛 大阪大学大学院経済学研究科博士課程<br>〒538-0031 大阪市鶴見区茨田大宮4-23-22-902               | [京都山城R.C.]<br>☎: 06-6913-7913 (H)<br>FAX: 020-4668-1960<br>E-mail: chongfattseng@srv.econ.osaka-u.ac.jp |

学友会ホームページアドレス

[http://osaka.cool.ne.jp/yoneyama\\_k/index.html](http://osaka.cool.ne.jp/yoneyama_k/index.html)

ロータリー米山奨学生学友会（関西）  
2001年度会計収支決算報告書

自2001年4月1日  
至2002年3月31日

| 収入の部    |           |                         |
|---------|-----------|-------------------------|
| 科目      | 金額        | 備考                      |
| 前年度繰越金  | 174,862   |                         |
| 運営費補助費  | 250,000   | 米山記念奨学会から               |
| 援助交付金   | 350,000   | 2650地区から10万、2660地区から25万 |
| 会報補助金   | 100,000   | 米山記念奨学会から               |
| 会費      | 56,000    | 会費 @2,000円×28名          |
| 総会参加費   | 246,000   |                         |
| 総会補助金   | 135,000   | 米山記念奨学会から               |
| 秋懇親会参加費 | 126,000   |                         |
| 秋懇親会補助金 | 55,000    | 米山記念奨学会から               |
| 利息収入    | 114       |                         |
| 総計      | 1,492,976 |                         |

| 支出の部     |           |                    |
|----------|-----------|--------------------|
| 科目       | 金額        | 備考                 |
| 運営費      | 126,059   |                    |
| 交通費      | 35,380    |                    |
| 会報作成費    | 239,001   |                    |
| 総会費用     | 447,667   |                    |
| 秋懇親会費用   | 186,405   | 大和銀行住道支店 90,952円   |
| 通信費      | 131,145   | UFJ銀行梅田支店 113,602円 |
| 振り込み料    | 105       | 郵便貯金 91,753円       |
| 次年度への繰越金 | 327,214   | 現金（手元有高） 30,907円   |
| 合計       | 1,492,976 |                    |

次期繰越金は上記の通り保管されています。以上御報告申し上げます。

2002年6月15日

会計 李 麗兪

【会計監査報告】

会計監査の結果、収支決算報告は適正と認めます。

2002年6月15日

会計監査

荘園福松

押印

ロータリー米山奨学生学友会 (関西)  
2002年度会計予算 (案)

自2002年4月1日  
至2003年3月31日

| 収入の部    |           |           |
|---------|-----------|-----------|
| 科目      | 金額        | 備考        |
| 前年度繰越金  | 327,214   |           |
| 運営費補助費  | 250,000   | 米山記念奨学会から |
| 援助交付金   | 250,000   | 2660地区    |
| 会報補助金   | 100,000   | 米山記念奨学会から |
| 会費      | 80,000    |           |
| 総会参加費   | 250,000   |           |
| 総会補助金   | 135,000   | 米山記念奨学会から |
| 秋懇親会参加費 | 130,000   |           |
| 秋懇親会補助金 | 55,000    | 米山記念奨学会から |
| 総計      | 1,577,214 |           |

| 支出の部     |           |    |
|----------|-----------|----|
| 科目       | 金額        | 備考 |
| 事務用品費    | 100,000   |    |
| 運営費      | 100,000   |    |
| 交通費      | 40,000    |    |
| 会報作成費    | 250,000   |    |
| 総会費用     | 500,000   |    |
| 秋懇親会費用   | 200,000   |    |
| 通信費      | 140,000   |    |
| 雑費       | 50,000    |    |
| 次年度への繰越金 | 197,214   |    |
| 合計       | 1,577,214 |    |

以上御報告申し上げます。

2002年6月15日

会計 李麗兪

# 米山奨学生学友会(関西)会則

制定1986年5月11日

施行1986年5月11日

改定1989年5月27日

改定2002年6月15日

## [名称]

- 第1条 本会は、米山奨学生学友会(関西)と称する。  
2 本会の主な連絡先は会長または幹事長宅とする。

## [目的]

- 第2条 本会は、元及び現米山奨学生間の交流を通じて親睦及び互助を促進すると共に、国際親善及び世界の平和に寄与することを目的とする。  
2 本会は、財団法人ロータリー米山記念奨学会の事業の発展に寄与することを目的とする。

## [構成員]

- 第3条 本会は、正会員、準会員及び名誉会員をもって構成する。

## [会員の資格]

- 第4条 以下の者は本会に入会する資格があるものとする。  
(1) 正会員は、元米山奨学生とする。  
(2) 準会員は、現米山奨学生とする。  
(3) 名誉会員は、本会の目的に賛同し、会の発展及び活動に援助・協力するロータリアン並びに会員の指導教授とする。

## [会員の権利]

- 第5条 会員は、総会の出席、議事の審議並びに議決をすることができる。また本会の主催する一切の活動に参加することができる。

## [会員の義務]

- 第6条 会員は、会則の遵守、会議の出席、決議の服従、会費を納めなければならない。

## [機関]

- 第7条 本会は、次に掲げる総会及び役員会を置く。  
(1) 総会は、全会員で構成した最高議決機関であり、少なくとも年1回開くことを要する。総会は会長がこれを招集する。ただし、会員総数の3分の1以上または役員会の請求があるときは、会長は臨時総会を開催しなければならない。  
(2) 役員会は、総会に準ずる議決機関であり、全役員で構成し、毎年4回定例役員会を開催することを原則とする。ただし、役員総数の3分の1以上の請求があるときは臨時役員会を開催しなければならない。役員会に出席できない役員は、事前に会長または幹事長の了解を得て委任状または代理人をもって代行することができる。

## [総会の権限]

- 第8条 総会の権限は次の通りとする。  
(1) 会則の制定及び修正

- (2) 事業計画及び予算に関する事項
- (3) 会長及び幹事長の選挙及び罷免
- (4) 活動方針、予算及び決算の審議、決定の作成
- (5) その他、本会の運営上、重要な事項

[役員会の権限]

第9条 役員会は次の通りとする。

- (1) 議題の作成
- (2) 活動方針、予算、決算書の作成
- (3) 会員に難問が生じた場合の解決
- (4) その他、本会の目的達成に係わる事項

[定足数]

- 第10条 総会は、会員総数の過半数(委任状を含む)の出席をもって成立する。
- 2 役員会は、役員総数の3分の2以上(委任状を含む)の出席をもって成立する。

[議決]

- 第11条 総会における議決は、出席者の過半数の賛成をもって決する。重要議事は、出席者の4分の3の賛成をもって決する。
- 2 役員会における議決は、出席者の過半数の賛成をもって決する。

[役員]

第12条 本会は、次の役員を置く。

会長 1名

幹事長 1名

副会長 若干名

相談役 若干名(ただし、会長経験者を有資格者とする)

顧問 若干名(会長がこれを委嘱する)

幹事 若干名(親睦、国際交流、学術、庶務、書記、会計)

- 2 会長及び幹事長は、会の公正な運営を図るため、それぞれ異なる国籍を有する者とする。会長、副会長及び幹事長は、正会員の中から選出するものとする。

[役員を選出]

- 第13条 会長及び幹事長の選出は、それぞれ総会に出席した全会員の無記名投票により行ない、過半数の得票をもって当選とする。ただし、得票が過半数に達しないときは、上位2位で決選投票を行ない、最多得票をもって当選とする。その他役員は、会長及び幹事長の推薦で総会の承認を受け選出する。

[役員任期]

- 第14条 役員任期は2年とする。ただし、1期を限度として再任を妨げない。ただし、会長及び幹事長の任期は最高4年とする。

[役員会の活動]

- 第15条 役員会は、第2条の目的を達成するため、必要に応じ、次に掲げる企画及び活動を行なう。

- (1) 親睦会及び座談会の開催
- (2) 新入会員歓迎会の開催
- (3) 修学終了後、帰国会員の歓送会

- (4) 日本における国際親善のための各種行事への参加
  - (5) 他地区米山奨学生学友会との交流・連絡
  - (6) 財団法人ロータリー米山記念奨学会との連絡
  - (7) その他、本会の目的に沿う諸活動
- ただし、政治に係わる一切の活動は禁じるものとする。

#### [役員の仕事]

第16条 役員の仕事は、以下のものとする。

会 長：本会を代表し、会務を総括する。総会及び役員会の議長となり、採択された議案を遂行する。

幹事長：総会並びに役員会その他の企画及び諸活動の実務及び雑務を総括する。会長と共に会員及び役員をリードする。

その他役員：会の細則をもって定める。

#### [役員の出員の処置]

第17条 会長に出員が生じた場合、役員会の承認を得た副会長が代行する。任期は前会長の残任期間とする。

2 幹事長に出員が生じた場合は、役員会の承認を得た副会長が兼任する。

3 その他の役員及び監事に会員が生じた場合は、会長及び幹事長の推薦で役員会の承認を受け選出する。

#### [会費]

第18条 会費は、正会員会費とする。

2 正会員会費は、年額とし、毎年(4月～5月)2000円の年会費を納入するものとする。

3 準会員は、年会費を免除する。

4 活動参加費は実費徴収とする。

#### [運営費]

第19条 本会の運営費は、会費、補助費及び他の収入をもって充当する。

#### [会計年度]

第20条 会計年度は、毎年4月1日より翌年3月31日迄とする。

#### [会計監査人の選出・任期及び仕事]

第21条 会計監査人は、会長及び幹事長の推薦で、総会の承認を受け選出する。

2 会計監査人の任期は2年とするが、再任を妨げない。

3 会計監査人に会員が生じた場合は、会長及び幹事長の推薦で、役員会の承認を受け選出する。ただし、任期は前任者の残任期間とする。

4 会計監査人の仕事は、会の細則をもって定める。

#### [補則]

第22条 本会則に定めのない修正・事項については、総会または役員会の議を経て別に定めることができる。

2 本会則の改廃は役員会の議を経て、総会で議決する。

3 本会則の施行に当たって細則を別に定める。

# 米山奨学生学友会(関西)細則

施行1986年5月25日

制定1986年5月1日

改定2002年6月15日

## [名称]

第1条 本細則は、米山奨学生学友会(関西)細則(以下「細則」と称する)という。

## [内容]

第2条 本細則は、会則に規定されていない役員、会計監査人および相談役の任務を規定するものである。

## [役員の仕事]

第3条 役員の仕事は、以下のものとする。

副会長：会長の仕事を補佐する。会長が不在のとき、会長の要請を受け、会長の仕事を代行する。担当地区の会員の状況を把握する。

国際交流担当幹事：国際交流・理解および友好を深めるため、各種行事を企画する。会員相互、とくに正会員と準会員との親睦を促進するため、通信連絡をし、交流の機会を企画する。

学術担当幹事：会員の学術研究の向上を促進するため、論文集または各種研究情報を編纂し、会員に提供する。

親睦活動担当幹事：会員相互およびロータリアンとの親睦を深めるため、日本の社会的および文化的行事に参加する機会を企画する。

庶務担当幹事：総会および幹事会、または会の活動に必要な物品の購入を担当する。

書記担当幹事：総会および役員における議事および決議事項を記録し、幹事長に報告する。役員会および役員として執行した全事項を記録し、保存する。

会計担当幹事：会計全般を管理し、記録する。支出に係わる一切は会長および幹事長の許可を得なければならない。

## [会計監査人の仕事]

第4条 会計監査人は、会計全般を監査する。その結果を総会に報告する。

## [相談役の仕事]

第5条 相談役は、会則第2条および第15条に示す本会の目的および活動の健全な発展並びに向上に資するため、会員または役員を指導する。

2 会の運営上または会員に問題が生じた場合の諸事項に対し、相談を受け、指導する。

## [顧問の仕事]

第6条 顧問は会長などの相談にあずかり、助言を与える役目とする。

## [補則]

第7条 本細則に定めのない事項については、役員会の議を経て別に定めることができる。

2 本細則の改廃は、役員会の決議をもって定めることができる。

## 米山奨学生学友会（関西）

### 2002年度活動報告

#### 1. 主な行事

##### A. 2002年度総会（見P.16）

日 時：2002年6月15日（土）

場 所：Y W C A山西福祉会館

参加人員：ロータリアン 19名

OB会員 18名

新規奨学生 26名

内 容：①役員紹介、②昨年度活動報告、③会計報告 新年度予算(案)の承認、④会則・細則の改正と承認、⑤次期会長・幹事長の選出、⑥OB、新規奨学生の紹介、⑦懇親会

##### B. 学友会秋の懇親会（見P.9）

日 時：2002年10月26日（土）

場 所：岡山県愛の村パークと現代玩具博物館・オルゴール夢館・武蔵の里

参加人数：ロータリアン 2名

OB会員 7名

OB会員家族、友人 25名

#### 2. 役員会

##### A. 第1回、2002年3月16日（土）

葉業年金会館（見P.16）

議 題：①会長、幹事長の任期について、②2002年度の総会会場及び日程、③会報に広告を載せる案、④学友会ホームページについて

報告事項：①新役員紹介、②R I 2680地区に会報実費申請の件、③学友会名簿について

##### B. 第2回、2002年5月11日（土）

Y W C A山西福祉会館

議 題：①会則の見直し、②本年度総会のプログラム、③総会の役割分担

そ の 他：①決算及び予算の承認、②総会、会費案内、会報の発送、③総会日程、場所(同記念会館)の下見などの報告

##### C. 9月21日(土)

葉業年金会館

議 題：①米山年度についての見直し、②秋懇親会の報告・役割分担

そ の 他：①6～9月の会計報告、②会報の広告応募について、③秋懇親会案内の発送

## 会 員 の 消 息

- 師 願 新 氏 は 2000年12月に長男が生まれ、2002年3月に大阪大学大学院卒業し、国際公共政策博士号を取得しました。2002年4月に東京で就職しました。
- ビ ラ ー ル イ リ ヤ ス 氏 は 2001年に次女が生まれました。
- 李 雅 琦 氏 は 2001年に双子の男の子が生まれました。
- ポ ダ ル コ,ピ ョ ー ト ル E 氏 は 2002年3月に博士学位を取得し、大阪大学非常勤講師として活躍しています。
- 荘 発 盛 氏 は 2002年4月より帝塚山大学経済学部国際経済学担当の非常勤講師になりました。また、2003年2月に次男が生まれました。
- 張 鑫 隆 氏 は 2002年に次女が生まれました。
- 姚 山 宏 氏 は 2003年3月に経済学博士号を取得し、同年5月に帰国する予定です。

# 学友数推移

2002/9/24  
 (財) 米山記念奨学会 学務・学友委員会  
 資料

| 国内学友   | 学友区分  | 学友数                         |                 |                 |          |         |
|--|---|-----------------------------|-----------------|-----------------|----------|---------|
|  |   | 1998年9月                     | 1999年10月        | 2000年6月         | 2001年11月 | 2002年7月 |
| 北海道(2500/2510)                                 | 2500/2510地区在住   | 36                          | 43              | 56              | 53       | 66      |
| 岩手(2520)                                       | 2520地区在住  | 5                           | 7               | 14              | 18       | 16      |
| 福島(2530)                                       | 2530地区在住  | 8                           | 12              | 16              | 14       | 22      |
| 秋田(2540)                                       | 2540地区在住  | 9                           | 12              | 15              | 12       | 14      |
| 栃木(2550)                                       | 2550地区在住  | 21                          | 31              | 47              | 43       | 65      |
| 新潟(2560)                                       | 2560地区在住  | 48(2840含む)                  | 53(2840含む)      | 51              | 44       | 48      |
| 千葉(2790)                                       | ①2790地区の世話クラブで関東(東京、埼玉、神奈川、千葉)在住。<br>関東以外の世話クラブで千葉在住                                      | 111                         | 111             | 119             | 115      | 121     |
| 山形(2800)                                       | 2800地区在住  | 10                          | 11              | 16              | 15       | 20      |
| 宮城(2810)                                       | 2810地区在住  | 60                          | 57              | 63              | 45       | 52      |
| 茨城(2820)                                       | 2820地区在住  | 97                          | 98              | 112             | 106      | 113     |
| 青森(2830)                                       | 2830地区在住  | 5                           | 5               | 11              | 10       | 10      |
| 群馬(2840)                                       | 2840地区在住  | 2560に含まれる                   | 2560に含まれる       | 20              | 23       | 32      |
| 埼玉西部(2570)                                     | 2570地区の世話クラブで関東(東京、埼玉、神奈川、千葉)在住   | 53                          | 61              | 77              | 73       | 83      |
| 東京(2580/2750)                                  | ①東京(2580/2750)世話クラブで関東(東京、埼玉、神奈川、千葉)在住<br>関東以外の世話クラブで東京、埼玉在住。沖縄は東京学友会に含まない。               | 408                         | 427             | 483             | 495      | 533     |
| 沖縄   | 沖縄在住  | 15                          | 14              | 16              | 18       | 21      |
| 神奈川(2590)                                      | ①2590地区の世話クラブで関東(東京、埼玉、神奈川、千葉)在住<br>関東以外の世話クラブで神奈川在住                                      | 132                         | 140             | 149             | 149      | 158     |
| 川崎・横浜  |   |                             |                 |                 |          |         |
| 長野(2600)                                       | 2600地区在住  | 33                          | 31              | 39              | 33       | 36      |
| 高山・石川(2610)                                    | 2610地区在住  | 37                          | 45              | 56              | 40       | 40      |
| 山梨・静岡(2620)                                    | 2620地区在住  | 36                          | 44              | 60              | 68       | 61      |
| 埼玉東部(2770)                                     | 2770地区の世話クラブで関東(東京、埼玉、神奈川、千葉)在住   | 80                          | 85              | 94              | 100      | 103     |
| 神奈川(2780)川崎・横浜市以外                              | 2780地区の世話クラブで関東(東京、埼玉、神奈川、千葉)在住   | 56                          | 55              | 68              | 73       | 74      |
| 岐阜・三重(2630)                                    | 2630地区在住  | 39                          | 48              | 59              | 47       | 52      |
| 和歌山・大阪大和川以南                                    | ①2640地区の世話クラブで2650,2640,2660,2680地区在住   |                             |                 |                 |          |         |
| 柏原市を含まない地区(2640)                               | 2650,2640,2660,2680地区以外の世話クラブで2640地区在住  | 65                          | 77              | 86              | 85       | 104     |
| 京都(2650京都、福井、滋賀、奈良)                            | ①2650地区の世話クラブで2650,2640,2660,2680地区在住<br>2650,2640,2660,2680地区以外の世話クラブで2650地区在住           | 123(関西学友会に含まれる)             | 132(関西学友会に含まれる) | 156(関西学友会に含まれる) | 155      | 192     |
| 関西(2660/2680<大阪大和川以北、柏原市を含む地区/兵庫>)             | ①2660,2680地区の世話クラブで2650,2640,2660,2680地区在住<br>2650,2640,2660,2680地区以外の世話クラブで2660,2680地区在住 | 273                         | 302             | 349             | 191      | 229     |
| 鳥取・島根・岡山(2690)                                 | 2690地区在住  | 25(九州に含まれる)                 | 34              | 46              | 46       | 50      |
| 愛知(2760)                                       | 2760地区在住  | 90                          | 109             | 123             | 118      | 133     |
| 徳島・香川・愛媛・高知(2670)                              | 2670地区在住  | 32(九州に含まれる)                 | 34              | 48              | 55       | 59      |
| 九州(2700/2740/2720/2730<福岡、佐賀、長崎、大分、熊本、宮崎、鹿児島>) | 2700,2740,2720,2730地区在住   | 242(2690,2670,2710含む西日本学友会) | 158             | 181             | 157      | 192     |
| 広島・山口(2710)                                    | 2710地区在住  | 53(九州に含まれる)                 | 52              | 51              | 61       | 62      |
| 日本在住学友 合計                                      |   | 1,969                       | 2,156           | 2,525           | 2,452    | 2,761   |

| 海外学友       | 学友区分                 |       |       |       |       |       |
|------------|----------------------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 韓国学友会      | 韓国在住                 | 1,341 | 1,527 | 1,601 | 1,862 | 1,977 |
| 台湾学友会      | 台湾在住                 | 1,563 | 1,724 | 1,788 | 1,883 | 1,916 |
| アフリカ       | アフリカ在住               | 56    | 61    | 66    | 72    | 74    |
| 中・南米       | 中・南米在住               | 66    | 309   | 333   | 87    | 90    |
| 北米         | 北米在住                 | 213   |       |       | 259   | 266   |
| ヨーロッパ      | ヨーロッパ在住              | 37    | 42    | 44    | 57    | 64    |
| アジア        | アジア(台湾、韓国、中国、ベトナム以外) | 888   | 442   | 1,029 | 1,170 | 1,206 |
| ベトナム       | ベトナム在住               | 22    | 28    | 28    | 31    |       |
| 大洋州(オセアニア) | 大洋州(オセアニア)在住         | 38    | 50    | 53    | 54    | 54    |
| 中国         | 中国在住                 | 221   | 336   | 376   | 544   | 717   |
| 海外在住学友 合計  |                      | 4,445 | 4,519 | 5,318 | 6,019 | 6,364 |
| 住所不明       |                      | 613   | 626   | 623   | 714   | 741   |

■ = 学友会のない地区

\* 1999年10月海外在住学友のみ、2000年1月の実数を記載

## 2002年度米山奨学生学友会(関西) 会員名簿

2002年12月現在

奨学生の番号順で次の通り

|           |       |         |       |       |       |        |       |
|-----------|-------|---------|-------|-------|-------|--------|-------|
| 重光 世洋     | 00066 | 唐沢 宗良   | 02498 | 李 美 淑 | 06061 | 丁 槐 莹  | 08220 |
| 中山 勝富     | 00168 | 陳 麗 華   | 02739 | 張 鑫 隆 | 06087 | 高 笑    | 08254 |
| 上條 勝常     | 00170 | 北山 玉翠   | 02741 | 黄 永 融 | 06089 | 張 慶 熙  | 08258 |
| 林 錫 璋     | 00204 | 施 學 昌   | 02786 | 青島 誠治 | 06313 | 金 閏 七  | 08266 |
| 香島 明雄     | 00235 | 姜 兌 欣   | 02791 | 陳 婉 萍 | 06335 | 李 瑞 竣  | 08267 |
| 曾根 憲昭     | 00304 | 朴 鍾 祐   | 02793 | 蔣 青   | 06336 | 劉 洋 洋  | 08284 |
| 郭 顯 榮     | 00372 | 王 充 志   | 02796 | 李 灿   | 06338 | 簡 施 儀  | 08287 |
| 郭許 瑶琴     | 00465 | 蔡 錦 玲   | 03054 | 李 玉 軍 | 06341 | 徐 金 泓  | 08298 |
| 徳山 卓也     | 00497 | 蔡 秀 娟   | 03059 | 孫 榮   | 06349 | 王 萱 琳  | 08300 |
| 清河 雅孝     | 00577 | 李 東     | 03510 | 鄭 黎   | 06352 | 楊 素 霞  | 08301 |
| 林 茂 宏     | 00584 | 林 妙 音   | 03727 | 梁 榮 友 | 06620 | 亞森艾尼瓦尔 | 08303 |
| 豊田 秋雄     | 00590 | 朴 三 用   | 03750 | 李 殷 娥 | 06651 | 錢 鷹    | 08442 |
| 林 宏 作     | 00596 | 金 寶 英   | 03752 | 莊 癸 盛 | 06704 | 金 正 官  | 08446 |
| 東 正 伯     | 00651 | 楊 克 儉   | 03841 | 潘 振 興 | 06722 | 文 元 鐵  | 08447 |
| 黄 文 彦     | 00690 | 金 玉 善   | 04634 | 全 美 星 | 06758 | 朴 貞 子  | 08486 |
| 藤岡 寧発     | 00729 | 羊 亜 平   | 04685 | 李 健 鵬 | 06782 | 拜山 沙克  | 08824 |
| 宮崎 ちな(幸珍) | 00734 | 桂 小 蘭   | 04707 | 羅 瑞 添 | 06783 | 裴 永 己  | 08955 |
| 陳 玉 罷     | 00926 | 劉 莉     | 04713 | 陳 章 祺 | 06831 | 莊 茜 惠  | 08956 |
| 魏 栢 良     | 00972 | 洪 萬 杓   | 04817 | 江 波   | 06947 | 范 傑    | 08957 |
| 莊園 福松     | 00975 | 呉 佳 漣   | 04898 | 朱 列 紅 | 06973 | 韓 銅 珍  | 08959 |
| 羅 坤 燦     | 01066 | 段 煥 祥   | 04951 | 劉 必 進 | 06974 | 黄 女 玲  | 08962 |
| 黄 光 前     | 01109 | 孫 寶 徽   | 04992 | 湯 曉 宇 | 06977 | 張 松 氣  | 08963 |
| 大田 一博     | 01122 | 李 文 英   | 05005 | 鐘 文 興 | 06978 | 全 崇 鐘  | 08964 |
| 南 俊 彦     | 01135 | 曹 美 庚   | 05014 | 簡 月 真 | 07386 | 金 大 弘  | 08965 |
| 藤田 彰二     | 01139 | 李 惠 儀   | 05017 | 崔 銀 珠 | 07387 | 金 明 珉  | 08966 |
| 武田 維明     | 01140 | 崔 銀 珠   | 05097 | 韓 尚 憲 | 07389 | 金 泰 子  | 08967 |
| 森重 映蘭     | 01265 | 孫 國 強   | 05099 | 洪 珍 熙 | 07390 | 林 志 煥  | 08969 |
| 張 壁 東     | 01266 | 張 敏     | 05158 | 崔 美 淑 | 07407 | 单 谷    | 08972 |
| 鍾 雲 海     | 01279 | 伊力亜司比拉勒 | 05174 | 高 仙 峰 | 07607 | 董 愛 軍  | 08978 |
| 沈 文 良     | 01362 | 林 勳     | 05177 | 張 雷   | 07671 | 馮 政 森  | 08980 |
| 呉 賢 龍     | 01409 | 張 曉 輝   | 05183 | 陳 於 華 | 07673 | 蔣 海 波  | 08983 |
| 李 惠 玲     | 01538 | 蘇 燕     | 05187 | 賽音朝格図 | 07679 | 李 忠 孝  | 08985 |
| 黄 晨 昌     | 01704 | 張 起 權   | 05496 | 師 穎 新 | 07680 | 李 基 旻  | 08986 |
| 林 小 微     | 01718 | 周 人 英   | 05497 | 張 力 新 | 07681 | 林 賢 浩  | 08988 |
| 竹田 淑恵     | 01752 | 許 点 淑   | 05610 | 王 美 蘭 | 07684 | 劉 秀 梅  | 08989 |
| 李 麗 兪     | 01868 | 林 紅     | 05676 | 塔 娜   | 07697 | 童 文 燕  | 08991 |
| 鄧 尚 昇     | 01893 | 劉 春 江   | 05691 | 楊 竹 駿 | 08135 | 衛 萍    | 08993 |
| 早川 由美     | 02077 | 国本 徐佳   | 05703 | 孔 俊 德 | 08193 | 張 小 苑  | 08997 |
| 福山 嘉一     | 02236 | 王 柏 森   | 05708 | 韓 英 珠 | 08194 | 金 泰 成  | 09159 |
| 辛 嘉 靖     | 02260 | 鄧 祥 興   | 05757 | 黄 貞 燕 | 08196 | 韓 成 一  | 09163 |
| 高樹 亮一     | 02467 | 黄 愛 玲   | 06057 | 李 雅 琦 | 08206 | 金 藝 蘭  | 09164 |
| 權 貴 玉     | 02475 | 頼 愛 華   | 06060 | 羅 瑞 恬 | 08212 |        |       |

|                     |       |                   |       |
|---------------------|-------|-------------------|-------|
| フィーノ, ジュゼッペ         | 01274 | マルティヌス, アデ・ミルザンティ | 06752 |
| モータメド・エクテサビ, ミトラ    | 01906 | オストハイダ, テーヤ       | 06754 |
| リー・ケン・チョアン          | 03170 | ポダルコ, ピョートル・E.    | 06756 |
| ザヤニ, モハメッド・ヘディ      | 03400 | ルッジェリ, アンナ        | 07355 |
| シュレスタ, ディネス・プラサド    | 03754 | ウボンチャート, ジャルパット   | 07358 |
| チョン・クン・ティー          | 04093 | タンジュン, スパルト       | 07473 |
| タバオ, ヘンリー・アグレス      | 04110 | ニン・ユ・ユ・コ          | 07682 |
| イルワン                | 05516 | エベード, イハープ・アハマド   | 08252 |
| ティン・エイ・エイ・コ         | 05707 | グナワン, エディ・スジョノ    | 08255 |
| アンディ・ウタマ            | 06042 | カムシリ, ピンサライ       | 08261 |
| リジャル, ホム・バハドゥル      | 06522 | オソコール, オリガ        | 08270 |
| ハサブラブ, ハミッド・モハメッド・A | 06706 | マラカール, ディポック      | 08990 |
| ボストン, ルイ・ヘンリ・クワミ    | 06740 | ブーンタナポン, ソムポン     | 09086 |

## 相 談 コ ー ナ ー

学友会は留学生のために相談コーナーを設けました。さしあたり、次のような分野と担当者を決めました。ご利用ください。

|               |                             |                  |
|---------------|-----------------------------|------------------|
| 法律関係：清河雅孝     | 〒607-8418 京都市山科区御陵牛尾町72-7   | TEL：075-594-2029 |
|               |                             | FAX：075-594-5249 |
| 税理関係：莊園福松     | 〒530-0014 大阪市北区鶴野町4番        | TEL：06-6375-1070 |
|               | コープ野村梅田A-216号               |                  |
| マーケティング関係：吳賢龍 | 〒532-0032 大阪市淀川区三津屋北一丁目6-20 | TEL：06-6308-4070 |
|               |                             | FAX：06-6300-5271 |

●テーマ：「異文化コミュニケーション」

字 数：1,000～1,600字。顔写真、フロッピーディスク添付。

電子メールで送られる場合、できれば写真は「JPG」または「JPEG」で、  
文書は「MICROSOFT WORD」または「一太郎」でお願いします。

締 切：2003年11月15日

送付先：〒555-0001 大阪市西淀川区佃5-12-5-905 陳 麗華

TEL/06-6477-3240 (FAX同)

投稿者には図書券をさしあげます。皆様の素晴らしいエッセイをお待ち申し上げます。

### 編 集 後 記

学友会の会報は今年で19号です。決して小さくない数字ですが、早く感じます。第一号会報編集委員の方々はそのような心境で会報編集に努めておられたのでしよう。この数字が倍になると、私も50代を迎えてしまうということを考えると、複雑な心境になります。

20年経っても、皆さんと今のように再会することを考えたりします。学友会は、毎年何回か顔を合わせる場面がありますが、その代表的なものは学友会の主催による総会と懇親会があります。特に懇親会は、カジュアルで家族と再会するような楽しみがあります。

「再会」は2002年に日本でも大きな話題になった国際的な出来事がありました。20数年ぶりによく再会を果たした方々の表情を見ても、その喜びは私たちの想像を越えるものでした。学友会は、一人一人のつながりを大切にしていきながら、皆さんの再会も図ってまいりました。そのたびに、いろいろな場面に出くわします。再会できる機会の存在に驚き、積極的、消極的、拒否など、反応は実にさまざまです。

多くの奨学生は、学友会の一員になるのは、「恩返し」、「義務」そして「負担」だと考えがちのようです。そうではなくて、「楽しみ」、「権利」そして「恩恵」だと私は感じています。

今年は「私の好きな語録」をテーマに、多くの方から投稿して頂きました。異国の語録から生まれる知恵は実に有益なものです。特に原稿を寄せて頂いたのは、修士・博士または卒業論文に取り組んでいる真っ最中の現役奨学生が多いです。これからも学友会の一員になる「楽しみ」、「権利」そして「恩恵」を大切にしていって頂きたいです。

#### 編集委員

陳 麗華  
權 貴玉  
李 麗兪  
莊 発盛

2002年12月  
編集代表 莊 発盛

医療法人弘代会 **もとざわ医院**

院長 許沢 維

〒577-0818 東大阪市小若江1-24-11  
電話:06-6722-9070 FAX:06-6722-9071

賛助会員

**早川トレース**

責任者 早川 由美

吹田市広芝町18-33-201  
電話/FAX:06-6388-3012

元世話クラブ:大阪大手前RC

**荘園福松税理士事務所**

税理士 荘園 福松

〒530-0014 大阪市北区鶴野町4番  
コープ野村梅田A-216号  
電話:06-6375-1070 FAX:06-6375-1049

元世話クラブ:神戸RC

**高樹医院(内科・消化器科)**

院長 高樹 亮一

〒639-1007 奈良県大和郡山市南郡山町226-2  
電話/FAX:0743-53-0608

受付時間:  
平 日 午前 9:00~12:00 午後 4:00~7:00  
火・土曜日 午前 9:00~12:00

休診日: 日曜、祝日

元世話クラブ:京都RC

医療法人社団 **恵秀会 / (株)中山商事**

理事/社長 中山 勝富

大阪市鶴見区今津中3-8-22  
電話:06-6968-2030 FAX:06-6968-2244

元世話クラブ:大阪RC

**大塚貿易株式会社 / 神崎川薬局**

代表取締役 大塚 賢龍  
薬剤師 大塚 久美子

〒532-0032 大阪市淀川区三津屋北1-6-20  
電話:06-6308-4070 FAX:06-6300-5271

元世話クラブ:堺東RC

**豊田 矯正・歯科医院**

院長 張(豊田)秋雄 / 矯正博士 豊田 弘政

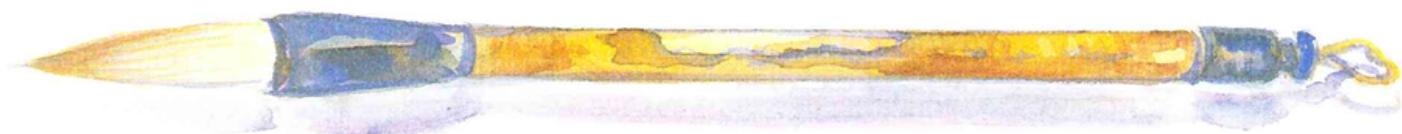
歯並び、噛み合わせ、発音が正しくできない、食べ物がつまりやすい等  
気になる方がおられましたら、受付にて随時予約承ります。

台、中、日語精通 学生、華僑特別優待

相談日時 第2土曜日12:30~14:00  
診療時間 15:00~17:00(予約制)  
17:00~19:00(自由制)  
休診日 木、土、日、祝日

阪急電車 十三駅西出口徒歩1分  
喜八洲本舗隣共栄会館2F  
電話:06-6308-5177  
携帯電話:090-4644-6760

元世話クラブ:大阪西南RC



ROTARY  
YONEYAMA  
SCHOLARSHIP  
ALUMNI  
ASSOCIATION